



発行所 東京都大田区東矢口3丁目4番17号
 東京大田区東矢口3丁目4番17号
 電話 (3732) 7811
 編集 工業集誌
 印刷 刷所
 社 株式会社 桑島印刷所

日本人はアメリカに騙されている

(株)アシスト 社長
 ビル・トッテン氏

ビル・トッテンです。
 こんにちは。
 きょうは、早目に来て、事務所に行きました。仕事があつて、事務所であつと仕事をやりました。
 私は京都に住んでいますから、早目に出ました。
 特に今日は雨ですから、新幹線は遅れることも。天気予報で大雨のため早く来ました。
 私の事務所はこれ(ノートパソコン)を見せる)ですから、どこかの喫茶店に行つて仕事をすればいいと思つて……。
 このパソコンが事務所になっています。
 今、六二〇人位の社員と、九ヶ所の事務所、札幌から福岡迄、社員は九ヶ所に分かれています。私は机がない。ある事務所に行つて、その社員とばかりつき合うのは不公平、おかげで遊牧民になっています。電話回線もここに入れてありますから、今日は京都を出てから九つぐらいの手紙をつくりました。全部できましたら、最近灰色の公衆電話がありますね。その公衆電話に接続するか、後で川崎の事務所に行つて送ります。この中には私の電話帳、一年前から今迄もらつた名刺は全部入っています。
 テニスのスケジュール、カレン

日米交渉

ダー、新聞の切り抜き、人事のデータから経理のデータ、お客さんのデータのデータがここに入つています。事務所として満足しています。

私は本当に心配しています。植民地程度の臆病な日本がまた降参するかと……。
 日本は普通の独立の国、植民地じゃなくて本場に独立性があります。自信があつたら、この話は簡単に飛ばすはず。けれども、最近、どんなおどかしがあつても、日本はぎりぎりまで待つて降参します。
 アメリカが幾ら無礼なことをしても、幾らわがままでも、幾ら無理やりでも、日本は最終的に降参します。

私は、日本は本場に独立の国。アメリカの植民地をなれば、アメリカはほんとに悪いと思います。けれども日本の政府、日本人の態度から見ると、おどかしに弱い、すぐにも降参します。アメリカも悪いけれども、日本も誘つています。何か日本から欲しいものがあれば、おどかしが一番効くと教えてあげています。



貿易黒字

モトローラの成り金電話はもうでした。最近の板ガラスもそうです。そして今の新聞は、アメリカがやつていっていることは、日本は相変わらず降参するという前提でみています。
 しかし、今回は日本次第です。今迄と同じような態度をもう一回見せたら、必ず又早いうちに同じようなことが起ります。
 これだけ立派で、経済大国の日本が、このようないしからん要求は、受けないと、はっきりした態度を見せてくれれば、この自動車の問題はすむと思つています。
 例えば日本がノーと言つて妥協せず、アメリカがさらに日本いじめをする、世の中はもつと日本側につくと思つています。

アメリカは軍事力も大事ですけども、財布も大事。
 アメリカは国債をいっばい出して、その国債を誰か買つてあげていませうか。
 私は今の段階で日本はこの自動車のことを解決するまで、まず国債を一切買わないことを発表するべきです。
 二番目は、日本は一切ドルを買わないことを発表するべきです。
 もう一つ、朝鮮の原子力の問題、アメリカと手を組まない。解決するまで。
 中国は日本と比べれば、経済力は弱いけれども、昨年、日本がモトローラに降参しているときに、中国がこのやろうと言つたら、アメリカはすぐ静かになりました。大抵のことはアメリカが一方的、湾岸戦争も一方的、こういうことだけやめればいいと思つています。
 アメリカの日本の駐留軍の給料は、税金で払わない、やることはいっばいあるけれども、何もやっていけません。日本以外で一方的にいじめられているのは、日本以外どこにありますか。
 日本がどこまで嫌われているか知っていますか。日本の新聞では、日本がアメリカにすく嫌われていることがわかつていけません。
 ニューヨーク・タイムズがワシントン・ポストなどの新聞に、CIAの金で政治家を買収して、日本が選挙を動かしている。今でも、本来なら、CIAは敵国にだけ働くことを、日本たのためにやつていけるのです。
 好きな国のたたきをやつて、アメリカで二兆円ぐらいの売り上げが

日本人はアメリカに騙されている ①②③
 ビル・トッテン氏
 「組合員だより」 ④
 「掲示板」 ⑤
 「業務報告」 ⑥
 「暑中見舞名広告」 ⑦⑧

アメリカの政治家が勝つわけがありません。馬鹿な男が、幾ら誘つても振られ、幾ら失礼を振り方でも追いかけて、振られている男みたいですか。(笑)
 日本は、僕みたいな、一般のアメリカ人でしたら、嫌われてはいけません。
 しかし、アメリカの政府、政治家は、わざわざ日本の悪口を繰り返して繰り返して言っています。
 アメリカの皆さんが、日本を嫌うようにキャンペーンしています。
 日本の総理大臣は代々、貿易黒字を減らさなければならぬと言っていますが、アメリカと日本の貿易はほとんど、貿易黒字も赤字もありません。アメリカと日本の貿易黒字・赤字は、アメリカの広報部門がつくつたうそです。皆さんはその広報に負けていますから。(笑)
 簡単に話しますが、貿易黒字が六兆六千億円、今アメリカが言っているのは、昨年は六兆円、今年は六兆六千億円、日本の会社がアメリカに売れるものと、アメリカが日本に売れるものを三種類に分けて、一つ目は自分の国でつくつて相手に売る。二つ目は相手の国でつくつて相手の国に売る。三つ目は第二国でつくつて相手の国に売る。
 この二つ目と三つ目を無視して、一つ目だけを見ると、アメリカのこの六兆六千億円の貿易赤字がありま本来なら、CIAは敵国にだけ働くことを、日本たのためにやつていけるのです。
 しかし二つ目と三つ目を見たら、例えば、毎年日本のIBMは、海外旅行には、航空会社は、J

アメリカの凡ゆるものを日本のみんなは買っています、アメリカの国内でつくられていないので、この数字に入っていない。これは全くのインチキ数字。けれども、植民地程度の日本の政府は、ノーと言つたら賄賂がとめられるし、CIAの金がなければ選挙に勝てないと思つているかも知れません。
 オレオクッキーズ、あのクッキー。あれも国産ですよ。
 サービスを含むと、アメリカはこの六兆六千億以外に、サービス業で二兆円のプラスがあります。日本人は、昨年一％海外旅行に行つています。アメリカ人は、海外旅行には、航空会社は、J

(前頁より)
A1を使いますね。ユナイテッド・ノースウエスト・エアラインを使えば、アメリカの貿易になります。
サンフランシスコに行って、いろんなおみやげを買う。アメリカの証券会社、銀行など日本で商売をやっています。
そういうことが、全部サービスで買ってしまったら、アメリカは日本の貿易だつたら、アメリカは日本

日本の価値観

心配しているのは、昭和四十四年私は、日本へ来ました。四十年代の日本と今の日本は全然違いました。
来た時は、導う国に来たと思いましたが、
今は本場にアメリカの植民地にいると思つています。人種差別みたいな言ひ方もありませんが、私は昨年日本の記者に、日本人は黄色いバナナ、外見は東洋人、中は白人になつてしまつている。心も頭も白人。見掛け倒し。そういうことを言つて怒られました。じゃお前は卵と言われて……(笑)

自動車部品の問題でも、日本は現在はい取り引きをしています。おれたちは、この島国に何千年前からいる。仲間を大事にして、一〇年・二〇年・三〇年、よくても悪くても誠実につき合っている。業者を大事にするのは日本の価値観。おまえたちは、それが嫌いだつたらしょうがない。
我々は、日本の価値観をアメリカの貿易の都合で妥協しない。
こういうふうには強くなる自分の価値観を言つてくれれば、みんな尊敬するんですよ。

対して一兆円のプラスがあります。あほらしいような話です。
アメリカは、他の国の政府からお金をもたらして、自分の国を豊かにする、それは死刑。
日本は新聞に出て、CIAのお金で選挙に勝つても、誰も怒らない。政府が豊切るのは当たり前になっています。
これは植民地の見方ですよ。

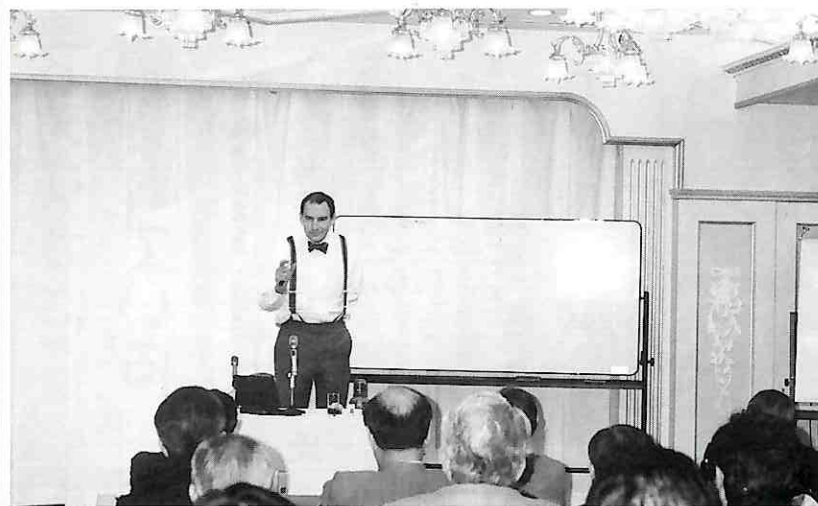
けれども、日本人は何かそれは軽蔑されると思つて、余り大きく言わない。
これは、アメリカ人がアメリカの中で、経営者はその反対のことをやつていて、利益のためにたくさんアメリカ人を捨てている。
強い人は金持ちになつて、平凡な人は貧乏になつていく。
その平凡なアメリカ人は、日本がこれだけの価値観、人を大事にしているのとわかつたら、日本を大好きになると思っています。

アメリカの事情を言いますと、これは対日本だけでなく、対世界の中のアメリカの会社がアメリカ以外に売つている八六%のものはアメリカ以外でつくつています。
今、グラッドティンとか、カンターがアメリカの自動車の輸入は三十四%、日本はたつた三%と云うでしょう。それは公平な数字ですが、日本の石油の輸入はアメリカより圧倒的に多い。麦の輸入、米の輸入、バナナの輸入もアメリカよりも圧倒的に多いのです。
部分的に比べるとはおかしいと思ひますが、カンターの比較は三十四%のアメリカの自動車の輸入のうち日本はその三十四

%のうちの二%。一七%はアメリカのビッグスリー、ゼネラル・モーターズか、クライスラーか、フォードのカナダかメキシコからの輸入です。
だから、アメリカの大統領とカンターがアメリカの失業を考へていけば、遠い日本に言うよりも、自分の政治献金を提供しているゼネラル・モーターズ、フォード、クライスラーに工場を海外に持つていかないと云へない。
政治献金の方が大事だから、その言へない。ノーと言へない、黙つてくれる日本をいじめる方が楽なんです。

私は日本とアメリカの一番大きな問題は、日本対アメリカじやなら、会社は解散するべきだと。
解散する方が株主が得るとして利益を余り出せないで、会社をトアップする順番は大体利益。
それは利益。一番利益を出す会社はいい会社。例えば会社をリストラアップする順番は大体利益。
利益を余り出せないで、会社をトアップする方が株主が得るとして利益を余り出せないで、会社をトアップするべきだと。

今、アメリカで言われているのは、コダック社を解散すること。コダックのあちこちの部門をつくり直して売れば、株主のほうは、次の一〇年間コダック社を継続するより得、だから解散するべきだと云われています。
勿論お客さんも、社員も関係ない、業者も関係ない、株主だけが大事なんです。
今、IBMの商売を知つていますか。彼の本業は利益をつくることとです。
三十年、四十年前の目標は、コンピュータをつくること。それで利益を出さず。今は利益をつくるのが商売。コンピュータはのきつかけです。
モービル石油、ゼネラル・モーターズ、USスチールなどの商売は利益。たまたま鉄はきつかけ、自動車はきつかけ、釘はきつかけでも、目標は必ず利益。大部分の会社がそれ以外の目標はありません。



今、アメリカで言われているのは、コダック社を解散すること。コダックのあちこちの部門をつくり直して売れば、株主のほうは、次の一〇年間コダック社を継続するより得、だから解散するべきだと云われています。
勿論お客さんも、社員も関係ない、業者も関係ない、株主だけが大事なんです。
今、IBMの商売を知つていますか。彼の本業は利益をつくることとです。
三十年、四十年前の目標は、コンピュータをつくること。それで利益を出さず。今は利益をつくるのが商売。コンピュータはのきつかけです。
モービル石油、ゼネラル・モーターズ、USスチールなどの商売は利益。たまたま鉄はきつかけ、自動車はきつかけ、釘はきつかけでも、目標は必ず利益。大部分の会社がそれ以外の目標はありません。

もう一つは、人がいなくなりました。私が日本に来たときには、どこの会社も人がいましたね。私はアノストのパッチをつくるときに、人の字を入れて、会社と人は一緒を表しました。私の会社は、株式会社よりも共同生活組合みたいなんです。
けれども人はいなくなりました。どこへ行ったかわかりませんが、日本人の現在の考え方は、發明するのではなくて、アメリカのナウイ考え方を、自分の東洋の考え方を捨てて取り入れておと思つています。
家をつくりたかつたら木材を利

利益の中で一番悪い商売は、お金の正直な社会に役に立つ労働が、何か發明するか、何かやって収入があればいいけれども、自分のお金を使つてお金を生む、それは一番悪い形です。
今一番悪い商売は、お金の正直な社会に役に立つ労働が、何か發明するか、何かやって収入があればいいけれども、自分のお金を使つてお金を生む、それは一番悪い形です。
今一番悪い商売は、お金の正直な社会に役に立つ労働が、何か發明するか、何かやって収入があればいいけれども、自分のお金を使つてお金を生む、それは一番悪い形です。

豊かな日本

利益の中で一番悪い商売は、お金の正直な社会に役に立つ労働が、何か發明するか、何かやって収入があればいいけれども、自分のお金を使つてお金を生む、それは一番悪い形です。
今一番悪い商売は、お金の正直な社会に役に立つ労働が、何か發明するか、何かやって収入があればいいけれども、自分のお金を使つてお金を生む、それは一番悪い形です。

私がお金を使つて、お宝は石材を、そして利益が欲しかったら人材を利用すればいいのです。
利益のためだけに自国民が人材として高かつたら捨ててしまつて、安い人材のあるマレーシアか、台湾か、香港か、中国に工場をつくる。自分の国を豊切つて、自分の国民を豊切つて、自分の利益だけを増やせばいいと思つています。
恐らく日本で資産があつて、投資ができるのは一〇〇分の一しかいない。九十九%の日本人は働かなければ生活できません。
日本の企業は利益中心になつて、自分の国を略奪していると思つて

私がお金を使つて、お宝は石材を、そして利益が欲しかったら人材を利用すればいいのです。
利益のためだけに自国民が人材として高かつたら捨ててしまつて、安い人材のあるマレーシアか、台湾か、香港か、中国に工場をつくる。自分の国を豊切つて、自分の国民を豊切つて、自分の利益だけを増やせばいいと思つています。
恐らく日本で資産があつて、投資ができるのは一〇〇分の一しかいない。九十九%の日本人は働かなければ生活できません。
日本の企業は利益中心になつて、自分の国を略奪していると思つて

います。アメリカの企業も略奪し人間として知らなければならぬ情報のために。
松下幸之助は、利益は二次、商売の目標は、国民が小さい財布狭い家に便利家電の物をつくるのが第一目標。誠実に勤勉に働いて社員を豊切つて、利益は二次。
どこに投資しようか。本田宗一郎は、そのようなことを言つていました。
今日日本の代表的な経営者、リクルートの江刺、佐川急便の渡辺、東京信用組合の高橋、このような人たちは、日本の考え方を捨ててアメリカの考え方を導入しているんです。
アメリカは、韓国とかそういうところは発展途上国と見ています。アメリカは衰退途上国。そして私の予測では一〇年もたない。一〇年以内にアメリカは国としてなくなると。信じがたいと思つているので、ソ連が崩壊するのを何ヶ月前に予測しましたか。東欧が崩壊するのを何週間前に予測しましたか。それを予測しなかつたのに、どうしてアメリカは続いているという自信がありますか。(笑)

私がお金を使つて、お宝は石材を、そして利益が欲しかったら人材を利用すればいいのです。
利益のためだけに自国民が人材として高かつたら捨ててしまつて、安い人材のあるマレーシアか、台湾か、香港か、中国に工場をつくる。自分の国を豊切つて、自分の国民を豊切つて、自分の利益だけを増やせばいいと思つています。
恐らく日本で資産があつて、投資ができるのは一〇〇分の一しかいない。九十九%の日本人は働かなければ生活できません。
日本の企業は利益中心になつて、自分の国を略奪していると思つて

私がお金を使つて、お宝は石材を、そして利益が欲しかったら人材を利用すればいいのです。
利益のためだけに自国民が人材として高かつたら捨ててしまつて、安い人材のあるマレーシアか、台湾か、香港か、中国に工場をつくる。自分の国を豊切つて、自分の国民を豊切つて、自分の利益だけを増やせばいいと思つています。
恐らく日本で資産があつて、投資ができるのは一〇〇分の一しかいない。九十九%の日本人は働かなければ生活できません。
日本の企業は利益中心になつて、自分の国を略奪していると思つて

のを読んでいる人はいますか。人間として知らなければならぬ情報のために。
松下幸之助は、利益は二次、商売の目標は、国民が小さい財布狭い家に便利家電の物をつくるのが第一目標。誠実に勤勉に働いて社員を豊切つて、利益は二次。
どこに投資しようか。本田宗一郎は、そのようなことを言つていました。
今日日本の代表的な経営者、リクルートの江刺、佐川急便の渡辺、東京信用組合の高橋、このような人たちは、日本の考え方を捨ててアメリカの考え方を導入しているんです。
アメリカは、韓国とかそういうところは発展途上国と見ています。アメリカは衰退途上国。そして私の予測では一〇年もたない。一〇年以内にアメリカは国としてなくなると。信じがたいと思つているので、ソ連が崩壊するのを何ヶ月前に予測しましたか。東欧が崩壊するのを何週間前に予測しましたか。それを予測しなかつたのに、どうしてアメリカは続いているという自信がありますか。(笑)

私がお金を使つて、お宝は石材を、そして利益が欲しかったら人材を利用すればいいのです。
利益のためだけに自国民が人材として高かつたら捨ててしまつて、安い人材のあるマレーシアか、台湾か、香港か、中国に工場をつくる。自分の国を豊切つて、自分の国民を豊切つて、自分の利益だけを増やせばいいと思つています。
恐らく日本で資産があつて、投資ができるのは一〇〇分の一しかいない。九十九%の日本人は働かなければ生活できません。
日本の企業は利益中心になつて、自分の国を略奪していると思つて

私がお金を使つて、お宝は石材を、そして利益が欲しかったら人材を利用すればいいのです。
利益のためだけに自国民が人材として高かつたら捨ててしまつて、安い人材のあるマレーシアか、台湾か、香港か、中国に工場をつくる。自分の国を豊切つて、自分の国民を豊切つて、自分の利益だけを増やせばいいと思つています。
恐らく日本で資産があつて、投資ができるのは一〇〇分の一しかいない。九十九%の日本人は働かなければ生活できません。
日本の企業は利益中心になつて、自分の国を略奪していると思つて

のを読んでいる人はいますか。人間として知らなければならぬ情報のために。
松下幸之助は、利益は二次、商売の目標は、国民が小さい財布狭い家に便利家電の物をつくるのが第一目標。誠実に勤勉に働いて社員を豊切つて、利益は二次。
どこに投資しようか。本田宗一郎は、そのようなことを言つていました。
今日日本の代表的な経営者、リクルートの江刺、佐川急便の渡辺、東京信用組合の高橋、このような人たちは、日本の考え方を捨ててアメリカの考え方を導入しているんです。
アメリカは、韓国とかそういうところは発展途上国と見ています。アメリカは衰退途上国。そして私の予測では一〇年もたない。一〇年以内にアメリカは国としてなくなると。信じがたいと思つているので、ソ連が崩壊するのを何ヶ月前に予測しましたか。東欧が崩壊するのを何週間前に予測しましたか。それを予測しなかつたのに、どうしてアメリカは続いているという自信がありますか。(笑)

私がお金を使つて、お宝は石材を、そして利益が欲しかったら人材を利用すればいいのです。
利益のためだけに自国民が人材として高かつたら捨ててしまつて、安い人材のあるマレーシアか、台湾か、香港か、中国に工場をつくる。自分の国を豊切つて、自分の国民を豊切つて、自分の利益だけを増やせばいいと思つています。
恐らく日本で資産があつて、投資ができるのは一〇〇分の一しかいない。九十九%の日本人は働かなければ生活できません。
日本の企業は利益中心になつて、自分の国を略奪していると思つて

私がお金を使つて、お宝は石材を、そして利益が欲しかったら人材を利用すればいいのです。
利益のためだけに自国民が人材として高かつたら捨ててしまつて、安い人材のあるマレーシアか、台湾か、香港か、中国に工場をつくる。自分の国を豊切つて、自分の国民を豊切つて、自分の利益だけを増やせばいいと思つています。
恐らく日本で資産があつて、投資ができるのは一〇〇分の一しかいない。九十九%の日本人は働かなければ生活できません。
日本の企業は利益中心になつて、自分の国を略奪していると思つて

〔前頁より〕

人は海外旅行に行きました。最近金髪の家族は日本に来ません。アメリカの暴力事件は一五秒ごとと一件、毎日六五の殺人事件、日本は殺人事件は新聞に出ていません。アメリカの新聞は、殺人事件は一部は出ますが、全部書くとしたら、新聞は他のニュースを書く場所がありません。二九九名の女性を毎日強姦されています。そのうちの六割は十八才以下のお嬢さん。三割は十二才以下のお嬢さん。暴力がいつばいのジャングルです。

どうしてかという、アメリカ人が略奪されているから。大会社が自分の利益だけを考えている。人は材料、メキシコ人か、マレーシア人か、他の国の人を便利に安い材料として、国民を略奪しています。

アメリカと違う日本は、おかしな国と言われている。アメリカの略奪している人にとつては、日本はすくく邪魔なんです。

日本は利益よりも人が大事。日本人の生活はアメリカよりゆつたりしています。日本人は国民として得をしています。略奪されているアメリカ人との比較はアメリカとしてすくく困るのです。

アメリカで得しているのは一五%の人。いろいろな統計がありますが、一九八〇年代に一%の人の収入と四〇%の人の収入の合計はとんとん。

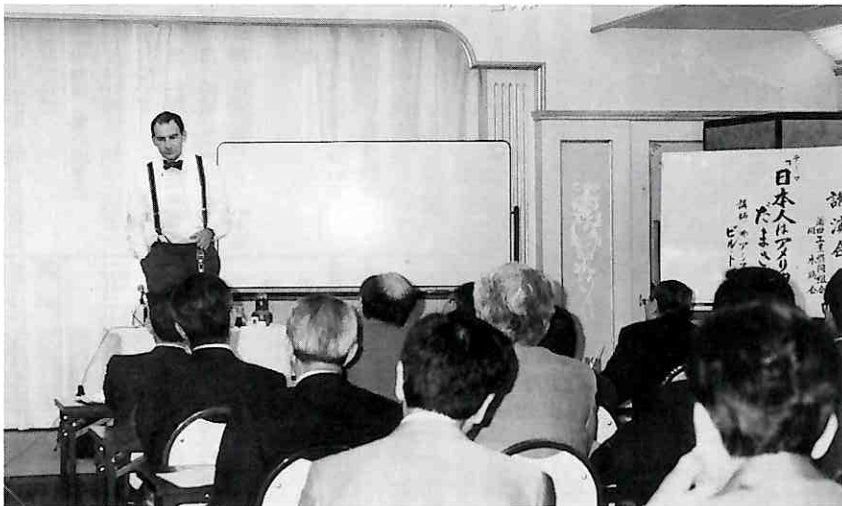
いきます。十年もたないと思っわけです。アメリカ人は政府の広報を信じ、金持ちでもなく、今盛んに宣伝しているのは、日本は悪いというこです。最後に一言、私は、国の目標は、一部の人の利益ではなく、国民の安いのです。幸福を最高にするのが国の目標だと信じています。日本はこのことと同じようにゆつたりするよう環境をつくるのがいいと思います。国民もこれだけゆつたりしていい

日本の価値観、日本のやり方、これを信じ、実行しているから、国民もこれだけゆつたりしていい

物価のことですが、日本は物価は高いでしょう。八〇〇万人の人は、収入の三分の一だけは物価に関係します。しかし生活費は安い。物価は高くても、日本の生活費はアメリカよりも安い。

医療、交通、教育などいろいろのことで、全体的にアメリカより安いのです。自信をもって、ほかの国が日本と同じようにゆつたりするよう環境をつくるのがいいと思います。

（拍手）
（平成七年五月十九日講演）



組合員だより

計 報

佐々木良彦氏
佐々木榮彦氏
佐々木榮彦氏
佐々木良彦氏
佐々木榮彦氏
佐々木良彦氏

謹んでご冥福を祈念申し上げます。

江崎廣治氏 江崎工業株式会社
代表者江崎武氏 江崎廣治氏
（白寿）は病氣療養中のご逝去
謹んでご冥福を祈念申し上げます。

代表者 変更
佐々木榮彦株式会社（大田区東
桃谷二一〇九）
新代表者 佐々木典子
株式会社山田精機製作所（大田
区南蒲田一六一〇）
新代表者 山田松重
有限会社日之出塗装（大田区萩
中一一四一三三）
新代表者 風間敬治



技術指導講習会の
ご案内

大田工業連合会と大田区の共催
で左記の通り、講習会が開催され
ます。どうぞご参加下さい。

日時 八月八日（火）
八月十一日（金）
会場 大田区産業会館集会所
内容 NCの基礎知識、コー
ド機能の説明
NC旋盤の簡単なプロ
グラミング等

定員 二五名（先着順）
教材費 二〇〇〇円
二、やさしい図面の見方
図面の役割、投影の仕方、JIS、
各種記号など、図面を見よう
えで必要な基礎知識の修得を目的
とした講習会が開かれます。

日時 八月二八日（月）
九月一日（金）
五日間午後六時～九時
会場 大田区産業会館集会所
定員 定員 二五名（先
着順）
教材費 三、七〇〇円（着順）
（簡単な図面を書きま
すので、直、三角定規、
コンパス、消しゴム、
鉛筆（日かHB）、分度
器を持参のこと）

申込方法 蒲田工業協同組合へ

蒲田工業会館の
集会室を
ご利用ください

（会議・教室等にご利用下さい）

お電話下さい。申込書
をお送りいたします。
電話（二七三）七八二二
工業統計調査員の
ご協力を
大田区から、毎年一月下旬から
二月末に製造業を営む事業所を対
象に、調査員が訪問し、工業統計
調査を実施していますが、調査及
び調査趣旨にご理解をいただき、
調査員としてご協力いただく方を
募集しています。
この調査は、通産省、区、都
国が実施しております各種行政施
策、企業の研究資料等広範囲に活
用されています。
大田区においても、毎年「大田
区の工業」を作成し、皆様方に活
用いただいております。
手続きは左記の通りです。
記
申込先 大田工業連合会事務局
〒144大田区蒲田本町一〇一
電話二七三（七）〇七九七
申込期限 八月二十日（木）
問合せ先 大田区民部戸籍住民課
統計調査係
電話二七三（五）〇〇九

自動車ローン
のお申込は
グループ保険

組 合 へ

【使用料】

① 3階講堂（収容人員 約50名）

	平 日	冷暖房費
午前（9:00～12:00）	3,000円	1,000円
午後（1:00～4:30）	3,000円	1,000円

② 2階サロン室（収容人員 4名～20名）

	平 日	冷暖房費
午前（9:00～12:00）	2,500円	1,000円
午後（1:00～4:30）	3,000円	1,000円

※組合員は3割引きです。
※消費税は別途お願いします。

夏休みのお知らせ
組合事務局は左記の通り、夏休
みとさせていただきます。
八月十一日（土）より
八月十六日（水）まで
記
電話（二七三）七八二二

五二一

業務報告

一月五日 仕事始め
機関紙「工業蒲田」新年号発行
石森理事長年頭ご挨拶。
新春放談あれこれ。業務報告。
新春講演会、賀詞交歓会(案内
組員たより。掲示板。
組員有志新年挨拶連名広告。
一月八日 九十九里七福神初詣
(木鶏会)
一月十日 新春講演会
テーマ「本年の景況と企業経営
講師 経済評論家・国際エコー
ミスト 長谷川慶太郎氏
新春賀詞交歓会(於ア・ベア)
一月十九日 緊急常任理事会

協和産業(株)倒産に関する自動車ロ
ーンについて
一月二十七日 緊急理事会
協和産業(株)倒産に関する自動車ロ
ーンについて
二月一日 正副会長会議(木鶏会)
二月二日 幹事会(木鶏会)
二月二日 定例経営サロン(木鶏
会)
主な話題
健康組合の維持について
役員の健診は必要経費か
早い受診と病氣予防について
有給休暇の与え方と消化率
家庭円満が長生きの基
二月十日 中小企業賞金・退職金
事情配布
二月十五日 講演会(木鶏会青年
部)

テーマ「若手経営者の健康管理」
講師 大田区総合保健所々長
鈴木和子氏。
二月二十一日 青年部経営サロン
(木鶏会)
主な話題
売上減少とライン編成の見直し
アルバイトとパートの利用
商法改正による増資について
設備の大型化への転換
三月一日 定例経営サロン(木鶏会)
主な話題
ストレス解消は睡眠・酒・趣味
と、共通の友人・仲間との交流
自動化出来ない仕事とリストラ
スタッフの育成と、権限委譲
気力・体力と経営
三月十三日 青年部経営サロン
(木鶏会)

企業が倒産する原因について
1、売上高に比べ借入金過大
2、主取引先又は新規開拓先倒産
3、特殊技能、地の利が無い
4、原価無視の安値受注
5、得意先が設備し内製化が進む
6、大企業工場閉鎖による競争激化
三月二十七日(三十一日) 技術指
導講習会「やさしい図面の見方」
三月三十日 研究会(木鶏会)
テーマ「日本経済の課題と中小
企業経営」
講師 NHK解説委員
藤田大真氏
三月三十日 懇談懇親会(木鶏会
於ア・ベア)
四月五日 定例経営サロン(木鶏
会)

倉庫を使わない体制に
朝礼について
四月二十一日 理事会
得意先開拓による売上の平均化
手形を発行しないことが社訓
自社の適正規模について
不良債権を防止し、損益分岐点
を切り下げる
四月十二日(十四日)
新入社員セミナー
四月十七日 常任理事会
主な話題
1、協和産業(株)の経過報告並に損
失金処理について。
2、第四六回通常総会議案を異議
なく原案通り夫々可決決定。
四月十八日 青年部経営サロン
(木鶏会)
主な話題
牟田学著「社長学」について
外人労働者の有効利用について
五月十六日 青年部経営サロン
(木鶏会)

倉庫を使わない体制に
朝礼について
四月二十一日 理事会
得意先開拓による売上の平均化
手形を発行しないことが社訓
自社の適正規模について
不良債権を防止し、損益分岐点
を切り下げる
四月十二日(十四日)
新入社員セミナー
四月十七日 常任理事会
主な話題
1、協和産業(株)の経過報告並に損
失金処理について。
2、第四六回通常総会議案を異議
なく原案通り夫々可決決定。
四月十八日 青年部経営サロン
(木鶏会)
主な話題
牟田学著「社長学」について
外人労働者の有効利用について
五月十六日 青年部経営サロン
(木鶏会)

倉庫を使わない体制に
朝礼について
四月二十一日 理事会
得意先開拓による売上の平均化
手形を発行しないことが社訓
自社の適正規模について
不良債権を防止し、損益分岐点
を切り下げる
四月十二日(十四日)
新入社員セミナー
四月十七日 常任理事会
主な話題
1、協和産業(株)の経過報告並に損
失金処理について。
2、第四六回通常総会議案を異議
なく原案通り夫々可決決定。
四月十八日 青年部経営サロン
(木鶏会)
主な話題
牟田学著「社長学」について
外人労働者の有効利用について
五月十六日 青年部経営サロン
(木鶏会)

売上減と受注価格低下の対策
中小企業の海外進出について
円高による海外企業生産コスト
自分の会社の強みと弱み
五月二十九日 第四六回通常総会
1、平成六年度事業報告承認の件
2、平成六年度決算報告承認の件
3、平成六年度損失処理案承認の
件
4、以上原案通り可決決定。
5、平成七年度事業計画案承認の
件
6、平成七年度取支予算案(賦課
金額並びに徴収方法を含む)
承認の件
7、平成七年度借入最高限度額決
定の件
8、平成七年度手数料最高限度決
定の件
以上原案通り可決決定
六月七日 正副会長会議(木鶏会)
六月七日 常任理事会
六月七日 協和産業(株)の経過報告
2、中小企業団体全国大会
3、事務局職員夏季手当について
六月二十日 青年部経営サロン
(木鶏会)
主な話題
牟田学著「社長学」について
1、データベース作成と、営業
力・技術力について
2、経営者の判断力と実行力
3、下請企業からの脱皮
4、五年毎の仕事の周期
以上

倉庫を使わない体制に
朝礼について
四月二十一日 理事会
得意先開拓による売上の平均化
手形を発行しないことが社訓
自社の適正規模について
不良債権を防止し、損益分岐点
を切り下げる
四月十二日(十四日)
新入社員セミナー
四月十七日 常任理事会
主な話題
1、協和産業(株)の経過報告並に損
失金処理について。
2、第四六回通常総会議案を異議
なく原案通り夫々可決決定。
四月十八日 青年部経営サロン
(木鶏会)
主な話題
牟田学著「社長学」について
外人労働者の有効利用について
五月十六日 青年部経営サロン
(木鶏会)



組合総会

木鶏会総会

講演会

懇親会

暑中御見舞申上げます

蒲田工業協同組合員有志

(五十音順)

機械器具製造業

尼寺空圧工業株式会社
代表取締役 尼寺 千代子

岡田 飯 金 株式会社
代表取締役 増田 道造

株式会社 極東精機製作所
代表取締役 鈴木 福男

株式会社 弘 機 商 会
代表取締役 坪根 五久代

坂口精密工業株式会社
代表取締役 坂口 俊夫

株式会社 タンケンシールセーコウ
代表取締役 永井 彌太郎

ティヴィバルブ株式会社
代表取締役 竹内 榮多

株式会社 東京精密器具製作所
代表取締役 西ヶ谷 静司

東 亜 株式会社
代表取締役 小柳 隆

長坂精機株式会社
代表取締役 長坂 基秀

日本チエンギヤ―無段変速機株式会社
代表取締役 加藤 進弘

有限会社 富士精機製作所
代表取締役 荻野 幸男

株式会社 藤 原 製作所
代表取締役 藤原 徳一

株式会社 文 化 精 工
代表取締役 桑原 久直

電気機械器具製造業

出雲電機株式会社
代表取締役 雲野 和信

株式会社 小林電機製作所
取締役社長 小林 竹平

太産工業株式会社
取締役社長 千葉 博

株式会社 東 電 舎
取締役社長 石森 憲蔵

東京軽電機株式会社
取締役社長 渡辺 哲也

株式会社 中山電機工藝社
代表取締役 中山 致

永森電機株式会社
取締役社長 永森 忠夫

株式会社 マコメ研究所
代表取締役 植村 三良

株式会社 ユタ力製作所
代表取締役 石田 啓介

輸送用機械器具製造業

江崎工業株式会社
取締役社長 江崎 武

荏原工業株式会社
取締役社長 長井 俊樹

暑中御見舞い申上げます

蒲田工業協同組合

(五十音順)

顧問 千葉 博
相談役 海老名 正教

理事長 石森 憲蔵

副理事長 西ヶ谷 勝美

会計担当 市川 宗紘

専務理事 赤井 弘志

常任理事 杉谷 順弘

常任理事 増田 道造

理事 新井 陽一

理事 岩崎 登喜雄

理事 大谷 文雄

理事 加藤 進弘

理事 川瀬 純一

理事 工藤 勝広

理事 小林 章彦

理事 鳥海 保男

理事 長井 俊樹

理事 長坂 基秀

理事 西野 三郎

理事 野口 広

監事 豊間 厚

監事 中山 致

事務局 岡野 弘

暑中御見舞申上げます

蒲田工業協同組合員有志

(五十音順)

(前頁より)

輸送用機械器具製造業

株式会社 大谷造機所
取締役社長 大谷文雄

株式会社 清川製作所
代表取締役 川瀬純一

株式会社 東京スピンドル製作所
代表取締役 堀井脩市

株式会社 鳥海製作所
代表取締役 鳥海保男

日本中空鋼株式会社
代表取締役 市川宗紘

株式会社 蛭田電機製作所
代表取締役 蛭田政行

金属製品製造業

シンドー工業株式会社
代表取締役 信藤秀夫

同和発條株式会社
代表取締役 川島慎治

株式会社 羽田パイプ製造所
取締役社長 野口広

有限会社 早崎製作所
代表取締役 早崎吉春

プレス・鋅金・製罐業

株式会社 赤井製作所
代表取締役 赤井弘志

株式会社 新井久四郎鉄工所
代表取締役 新井陽一

株式会社 内田製作所
代表取締役 内田正勝

株式会社 内原製作所
専務取締役 内原康雄

株式会社 榎田製作所
代表取締役 榎田幸司

協和鋅金株式会社
取締役社長 服部和央

大和部品株式会社
代表取締役 今井敏夫

多田プレス工業株式会社
取締役社長 多田嘉之

メッキ業

エビナ電化工業株式会社
取締役社長 海老名平吉

鋳物・鍛造業

有限会社 京浜鋳造所
代表取締役 神道晃

杉谷金属工業株式会社
代表取締役 杉谷順弘

その他

岩佐工機株式会社
代表取締役 岩佐勇

大阪伸栄工業株式会社
代表取締役 鶴巻英樹

株式会社 KAWAHARA
代表取締役 河野 厚

株式会社 気球製作所
代表取締役 豊間厚

株式会社 三協アルマイト
代表取締役 岩崎登喜雄

合資会社 ニシノ
代表社員 西野三郎

株式会社 日産電機
代表取締役 中村國男

株式会社 日章機械
代表取締役社長 小林章彦

三津浜工業株式会社
取締役社長 木々津栄一